

月刊

ひでかひ



5
2004
2004

今月のLIVE

4月18日に北浦和のエアーズにて「制服向上委員会 Unit LIVE」が昼と夜の2部構成で行われました。昼の部は14時からスタート。司会進行役の梓ちゃんが登場。マイクが入っていないというハプニングがあり、改めて言い直す梓ちゃん。どうやら原稿が用意されていたようだ(^)。今回のライブはSKiにあるたくさんのユニットの中から、アコースティックグループのSKi・会長のはしもとみか・お馴染みの寿隊が登場するとのことでした。準備が出来ていないということで、梓ちゃんの1人トークに。無事に2年生になれたそうだ。続いてりりかちゃんにインタビュー。りりかちゃんはエアーズは2回目なので以前にも増してがんばるとのこと。りりかちゃんも無事に晴れて高校2年生になれたそうで、授業でお琴を始めたそうだ。上手くなったら披露してみたいとのこと。でも「おごと」は上手にならないでね(笑)。1組目のSKiの登場。メンバーは橋本・吉田・河野・片平・松尾の5人。もう安心して聞ける美香ちゃんのギターに、梢ちゃんや伶奈ちゃんのタンバリン等を加えて6曲を披露しました。続いて今後の予定をりりかちゃん、梢ちゃん、真冬ちゃんが紹介。6月公演には、フジロックに出る早川義夫さんと、原将人さんが出演するとのこと。延期となっていたSKiのDVDが9月1日に発売することが決まったそうだ。でも最新のインフォメーションには8月となっているようだ。5月にメンバーが参加する月蝕公演の稽古が始まったそうだ。まだ月蝕踊りなどの練習をしているところで、梓ちゃんは口ウソクの扱いについて褒められたそうだ。「火遊び？」と声が掛かり「いやいやいや」と否定する梓ちゃん。手をかぶせて火を消すのは恐くないようだ。今回の舞台は出演される人数が多いそうで、なかなか顔と名前が一致しないとのこと。チラシと見比べて覚えようとしているらしい。2組目は、はしもとみかちゃんの登場。以前来たのはみかちゃんの記憶によると2年振り、かなり緊張していて売店があるのも気付かなかったようだ。「あの頃から成長したかな？」とみかちゃん。精神的な意味で成長出来ればいいと思うそうだ。ライブハウスは慣れない感じがして、これも新鮮で良いそうだ。お客さんの声も「全部聞こえますから」とのこと、気を付けましょうね(^)。曲はソロアルバムの曲を中心に5曲を披露していました。梓ちゃんが登場してみかちゃんにインタビュー。歌詞はどう思い浮かぶんですかと質問を。常日頃からテーマを探していて、書こうと決めたら集中してやるそうだ。夜が多いらしい。どういう気持ちで歌っているかの質問に、きっとこういう状況ならこう思うだろうと考えながら、物語を膨らませて歌っているとのことでした。続いて寿隊の登場。それぞれの曲紹介をしながらテンポよく盛り上がっていききました。『医者が必要だ』は「アハ～ン」という台詞がどんなに色っぽく言えるかが見所とか。曲中では「アハ～ン隊」が結成されたいらしい。『最中は最高』は決闘する場面が見所。キックやエルボーをかます伶奈ちゃんが目立っていました。りりかちゃん大丈夫かなあ。『寄り道』や『ですます小唄』などの短い曲を含めて13曲を披露。最後に全員が出てきて感想を。妃奈子ちゃんは最近やっていない曲もあって盛り上がれてよかったとのこと。伶奈ちゃんと一緒に盛り上がれて楽しかったそうだ。

夜の部は、『SWEET GENERAL』と『ぼくらの勇気』の2つのバンドからスタート。それぞれ約30分のステージでした。『SWEET GENERAL』は結成して1年くらい立つとのこと。ボーカルの智恵さんが高校の制服を来て登場。異様に盛り上がっていたようだ(^^)。最後になり、客席の「え～」の声に照れまくる智恵さんでした。『ぼくらの勇気』はゆきさんとシンジさんのアコースティックユニット。笑顔と勇気がモットーで、笑顔を与えられるようなユニットを目指しているそうだ。この度「月刊歌謡曲」が新レーベルを立ち上げる事になり、その第1号に選ばれたらしい。続いて SKi の登場。昼と同様に司会進行役の梓ちゃんが、準備の間に真冬ちゃんにインタビュー。今の心境はドキドキしていてユニット SKi と寿隊に出るので味を出していきたいとのこと。また新学期になって、今までは義務教育だったので許されていたことも、しっかり大人になってやらないといけなさと感じているそうだ。アコースティックユニット SKi の登場。メンバー紹介で伶奈ちゃんは、SWEET GENERAL の智恵さんに自己紹介した時に、24 才の人はあなたですか？と言われたようだ。美香ちゃんは、伶奈ちゃんの方が年上に見られるのは仕方ないかなと思っているとのこと。『レッドリスト』や『World Peace Now』を含む6曲が披露されました。『Mama, You been on my mind』では楽しい詞を付けたので注目との事。伶奈ちゃんの彼氏を侮辱して逃げる真冬ちゃん(^^)。他にも普段起きていそうな光景がたくさん盛り込まれていて、楽しい曲でした。続いて今後の予定。昼と同様にりりかちゃん、梢ちゃん、真冬ちゃんが紹介していました。6月公演の早川義夫さんは、去年の年末に鎌倉のライブに行き初めて知ったそうで、素晴らしい詩の世界を感じたようだ。続いてはしもとみかちゃんの登場。2年振りのエアーズで、あれからあっという間だったようだ。「みなさんは2年間どんな日々を過ごしましたか？」とお客さんに振りながら、充実した日々を過ごされたことと思うとのこと。うーむ…。6月公演の早川義夫さんは尊敬していて、特に詩の世界がよくて引きつけられてしまうそうだ。6月公演は気合いを入れて頑張ると発言して、「5月は？」とお客さんに突っ込まれる場面も(^^)。5月ももちろんとフォローするみかちゃんでしたが、5月にジョイントする真冬ちゃんが聞いたなら怒りそうですね。最後は寿隊の登場。梓ちゃんとしては『とりあえず』が好きだそうだ。メンバー紹介は、押忍！という掛け声だけでしたが、隊長に伶奈ちゃん、中隊長に梢ちゃん、小隊長に真冬ちゃんが紹介され、りりかちゃんと妃奈子ちゃんの5名で行われました。『小さい象』の後に、「ぞうでしたか？」という真冬ちゃん。妃奈子ちゃん並でしたね。2月の Count Down で寿隊1位・総合14位の『歯が痛いっ！』や、最後には振り付け教室(?)で練習した『世界をなめると痛い目にあうぜっ！』などテンポよく計13曲を披露し盛り上がりました。最後に感想を。美香ちゃんは久しぶりにエアーズで出来て、お客さんもいっぱい来てくれて嬉しかったようだ。共演した『SWEET GENERAL』と『ぼくらの勇気』にはいろいろ勉強になったとのこと。でも「前座」と発言してしまった美香ちゃん。気を付けましょう(^^)。伶奈ちゃんは昼夜2回盛り上がり上がったとのこと。司会をやってくれた梓ちゃんに拍手をと振りながら終了となりました。



今月の公園 ~ 北浦和公園 ~

北浦和駅西口から徒歩2分、ユニットライブが行われたエアーズの隣に北浦和公園があります。ここは避難所に指定されているようですが、部分的にひらがなで書いてある為、「ひなんところ」と読むお客さん多数(笑)。妃奈子ちゃんの庭だったのか？ 園内は大きな広場がたくさんあって、ライブ開始までの時間にほのぼのとしていました。

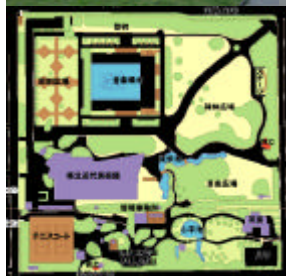


入り口ではエミリオ・グレコの女性像が来客者を迎えてくれます。見事な傾きっぷりで、もしかして傾隊？と期待はふくらみます(^)。この公園は県立近代美術館も併設されていて、この他にもいろいろな彫刻やオブジェがたくさんあり、文化の薫り漂う公園になっています。

疎林広場を抜けると噴水池が姿を現します。別名音楽噴水と名が付いていて、2時間毎にクラシックの曲に合わせて水が舞い踊るそう。サクスの形のオブジェも目を引きま。噴水の周りも広く、ダンスをしている集団もありました。撮影会が行われた事もあるらしい。噴水の横の木陰では将棋を指している人たちも。やっぱり傾いています(笑)。



その奥には彫刻広場があり子供たちが元気に走り回っています。さすがひなんところ(笑)。枝垂桜も見事に咲いていて親子連れで賑わっているそう。不思議なオブジェも点在していて、写生大会が開かれたりするらしい。近代美術館と児童広場の間には小川が流れていて、水遊びしている子供たちも。さらに奥は日本庭園が広がっています。池には鯉も楽しそうに泳いでました。こちらはゲートボール場もあり、子供からお年寄りの方まで楽しめる公園になっているようだ。この公園は旧制浦和高校の跡地とのことで、蛭カラ姿の学生の銅像もありました。こちらでも激しく傾いています(^)。



それぞれの広場は草木や建物で区切られていて、賑やかな所やほのぼのとしている所が干渉せずに楽しめます。芝生も青々と茂っていて、青空を見上げながら寝っ転がるのも気持ちよさそうです。野外ステージもあるようで、なにかイベントなどもいいのでは？ 自然の薫りを身体一杯に感じながらピクニックなども楽しそうです。みなさんもひなんところで羽を伸ばしてみてもいいのではないでしょうか。

今月の月蝕の仲間たち

5月1日に新宿 HEAD POWER にて「恐縮～昭和新宿篇～」が行われ、細淵二ナが出演した。今回は森永理科にだまされて（注：森永談）他の数人とともに引っ張り出されたいしい。会場時から数箇所芝居が始まる。入ってすぐの所で捕らわれている女・森永小、パ・カウ・ンタ・近くで客を誘う娼婦・花井美香、階段で母を捜す少年・花岡尚、踊り場で毬を持つ女・細淵二ナ、客誘導する蛙・森永理科、客席で飴を配る少年・日置哲代、この他に歩哨やら縁台将棋を指すナメック星人等がいた。そんなことをしていたため入場に時間がかかり、20分押しでスタート。山下総合病院は小芝居を交えながら、最近発売されたアルバム曲を披露。続いて未亡人滝沢。明智小五郎 vs 怪人 20 面相の芝居を上演した。森永理科はお約束の(笑)小林少年。みんな芝居したことないし、練習してないからと必死に言い訳していた。今回限りだろうとの発言には会場で惜しむ声があがった。次は椎名朔哉。まずは朗読劇。花岡、森永理科が共演、二ナちゃんがパフォ・マンスを演じた。セ・ラ・服のスカ・フで朔哉の首を絞める。曲はギタ・と、コ・ラスに森永理科を従えて。最後は RIKA.F5。今回は普通のライブ形式。白いドレスの上に赤いミニ着物を着用。やけに力が入ったボ・カル。1曲目から客を立たす森永でした。RIKA.F5 の次回はまた月蝕の裏のようだ。小ネタとか無くて寂しいらしい。アンコ・ルでは出演者全員でチンクのテ・マを歌った。

ちいさなしでかし

今月から恒例の SKi のサマージャンボが発売になりました。A～J 組各 100 枚の限定 1000 枚の発売です。今回のチケットはカラーでメンバーの写真入りになっています。これは逆に希望メンバーに指名しなければとプレッシャーになったりする方もいるのではないのでしょうか(笑)。賞品も昨年とほぼ同様ですが、希望メンバーのビデオレターとリクエスト色紙に替わって、カラオケ大会とキャンペーン握手券 1 枚進呈が仲間入りしました。国内ツアーは「ご優待」なんです。サマージャンボ抽選は 8 月 29 日最終公演とのことです。当たるといいですね。

第8 SKi サマージャンボ賞品

- 特等(1名) 2005年制服の日フリーパス
- 特別(1名) 2005年FC-SKi国内ツアーご優待
- 1等(1名) 2005年イベント時ボラ 1枚無料進呈
- 2等(1名) 2005年イベント優先参加資格 & 料金10%OFF
- 3等(3名) 希望メンバーとカラオケ大会～会場はL Rにて～
- 4等(1名) 2005年キャンペーン時に握手券 1枚進呈
- 5等(1名) あなたのプランで作る至極の10曲！ベストCD-R
～あなたの好きな曲をあなたが好きなメンバーが歌う～
- 6等(2名) 希望メンバーとティータイム
- 7等(3名) 希望メンバー手作りお弁当
- 8等(3名) 希望メンバーのオリジナル目覚ましコール
～CD-R、テープ他あなたのご希望にて～
- 9等(7名) プライベートLIVE
- 10等(4名) SKi 4名とグループDATE
- 11等(5名) 希望メンバーと電話でDATE～3分間～
- 12等(30名) スナップ3枚セット
- 残念賞(漏れた方全員) スナップ1枚
- 再チャレンジ賞(10名) 残念賞の券を10枚お持ちの方に抽選で
「9等賞 プライベートLIVE」の立見券進呈。
(抽選にもれた方には、記念品を進呈)

今月は橋本美香・松尾真冬ジョイントコンサートが行われ、見事なハーモニーを奏でていました。選曲なども二人で話し合ってた決めたそう。でも2月公演で約束した『涙を越えて』はありませんでした。「歌えたら許します」と言っていた真冬ちゃん、どうなったのかなあ。

「ありがとう」

照れくさくて口に出せない 感謝の気持ち
花に託して 贈ります



5月9日 母の日